

思いを力に2015OVA

沖縄県バレーボール協会

指導普及強化委員会は
各加盟団体をサポートします。

トライアウト (国体成年選考会)

1. 開催期日 平成27年 2月8日 (日)
2. 会場 県立美里工業高等学校 女子の参加人数が1名の為。書類選考のみ
3. 時間 9:00 (受付8:30)
4. 参加者 男子13名 女子2名 計15名
5. 運営 県指導普及強化委員 平山常仁、新城 武、高原景久 沖縄県バレーボール協会
6. 日程 ①諸説明 ②ウォーミングUP ③対人パス・レシーブ ④サーブカット ⑤サーブカットからの攻撃⑥試合(ゲーム) 3セット③体カテスト(最高到達点の測定、ブロックジャンプの測定)



翁長会長も激励に駆けつけました。ブロック大会突破に向けて、強い思いを話されました。

今年は男子が一般から中部徳洲会病院を含め10名、大学生が1名のエントリーがありました。女子は大学生1名、計12名のエントリーになりました。しかし、トライアウト当日になって体調不良や諸事情により参加できない選手もおり、男子は6名で行われ女子は書類選考のみで選考会が行いませんでした。

大学生からは唯一、名桜大学(2年)の大城幸也さんが参加しました。大城選手はやる気があり、若いながらも堂々としたプレーを披露してくれた。

九州ブロック大会では各県のチーム構成をみて 指導普及強化委員 大学生が代表で入っています。また、ある県によっては大学生が主体のチームもある 各加盟団体 今後多くの大学生がトライアウトへエントリーすること期待します。

成年の代表は4月~6月にかけて、県外の大学や企業でプレーしている県出身者選手や今回トライアウトで参加した選手、また前年度成年の代表になった選手をなどを中心に選考を行い、7月の県協会理事会を経て、国体選抜チームを決定していきます。

今年の本国体は大分県で開催され、本国体出場枠4枠を巡って競うことになります。

是が非でも出場枠を獲得したいと考えています。

また、来年度もやる気と情熱をもった多くの選手が参加してほしいと思います。

